

2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月8日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東
コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 櫻井 敦史 (TEL) 03-6823-6853
企画本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	673	△1.2	36	△3.3	37	△12.6	24	△34.1
2023年9月期第1四半期	681	3.5	37	47.0	42	44.1	37	934.1

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 11百万円(△48.8%) 2023年9月期第1四半期 23百万円(62.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年9月期第1四半期	円 銭 4.71	円 銭 —
2023年9月期第1四半期	6.84	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年9月期第1四半期	百万円 5,037	百万円 3,483	% 68.5
2023年9月期	5,159	3,550	68.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 3,449百万円 2023年9月期 3,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,030	1.3	355	2.9	380	0.2	285	22.5	54.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期1Q	5,578,150株	2023年9月期	5,578,150株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	353,477株	2023年9月期	353,477株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期1Q	5,224,673株	2023年9月期1Q	5,456,773株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の要因に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けつつも、企業収益や業況感は改善しており、景気は緩やかに回復しております。

当社グループを取り巻く事業環境については、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、働き方がテレワークから出社中心に戻る動きも一部見られるものの、コロナ禍を契機として普及したテレワークは、新たな働き方として認識されつつあり、ボイスチャットやWeb会議ツールなどオンラインコミュニケーションツールの活用は常態化しております。また、メタバースと呼ばれる仮想空間の熱狂的なブームは落ち着いたものの、メタバースの活用を真剣に検討してきた事業者にとって、ビジネス展開を加速するための環境が整い、今後メタバースを次世代プラットフォームとして活用する機会が増えるものと予想されます。

これらの状況下、当社グループは、オンラインコミュニケーションプラットフォーム「CRI TeleXus（シーアールアイ テレックス）」の開発を行うとともに、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高673,033千円（前年同期比1.2%減）、営業利益36,045千円（前年同期比3.3%減）、経常利益37,020千円（前年同期比12.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益24,611千円（前年同期比34.1%減）となりました。

セグメント毎の経営成績は、次のとおりであります。

① ゲーム事業

当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」等のライセンス売上は、国内ゲームタイトルの海外展開が増加したことにより、増加いたしました。海外向けは、中国でのコンテンツ受託ビジネス、欧米でのライセンスビジネスが低迷し、減少いたしました。株式会社ツーフাইブが行う音響制作の売上は、効果音や楽曲などの制作業務が好調だったことにより、増加いたしました。なお、ゲーム開発/運営の売上は、株式会社アールフォース・エンターテインメントの全株式を前期末に譲渡したことにより、なくなっております。当セグメントの売上高は401,105千円（前年同期比17.6%減）、セグメント利益は38,532千円（前年同期比18.7%増）となりました。

② エンタープライズ事業

組込み分野の売上は、カラオケ案件を継続して受注したことに加え、電子玩具向けシステム開発案件が予定どおり進捗したことにより、増加いたしました。モビリティ分野の売上は、「CRI ADX Automotive（サウンド開発ソリューション）」のライセンス収入増により、増加いたしました。クラウドソリューション分野の売上は、複数の顧客より受注した大型のシステム開発案件が堅調に推移したことにより、増加いたしました。当セグメントの売上高は271,928千円（前年同期比39.7%増）、セグメント損失は2,486千円（前年同期は4,814千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結累計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて121,910千円減少し、5,037,134千円となりました。これは主に、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて17,751千円の増加）及び「その他流動資産」の増加（前連結会計年度末に比べて45,204千円の増加）並びに「仕掛品」の増加（前連結会計年度末に比べて11,569千円の増加）があった一方、「売掛金及び契約資産」の減少（前連結会計年度末に比べて179,172千円の減少）及び「投資その他の資産」の減少（前連結会計年度末に比べて10,077千円の減少）によるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結累計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて55,419千円減少し、1,553,156千円となりました。これは主に、「その他流動負債」の減少（前連結会計年度末に比べて60,573千円の減少）によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結累計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて66,491千円減少し、3,483,977千円となりました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上及び配当金の支払いによる「利益剰余金」の減少（前連結会計年度末に比べて53,758千円の減少）及び「為替換算調整勘定」の減少（前連結会計年度末に比べて9,635千円の減少）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想は、2023年11月9日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,390,624	3,408,376
売掛金及び契約資産	677,091	497,919
有価証券	100,198	100,000
商品	3,826	3,701
仕掛品	10,093	21,663
その他	58,131	103,336
貸倒引当金	△16,701	△16,701
流動資産合計	4,223,265	4,118,296
固定資産		
有形固定資産		
建物	117,593	117,593
減価償却累計額	△14,235	△16,215
建物(純額)	103,357	101,377
工具、器具及び備品	102,115	105,703
減価償却累計額	△61,105	△63,873
工具、器具及び備品(純額)	41,009	41,830
有形固定資産合計	144,366	143,208
無形固定資産		
ソフトウェア	420,545	416,502
のれん	7,205	5,542
無形固定資産合計	427,750	422,044
投資その他の資産		
投資有価証券	138,938	138,972
繰延税金資産	79,539	72,913
その他	145,183	141,699
投資その他の資産合計	363,662	353,584
固定資産合計	935,779	918,838
資産合計	5,159,044	5,037,134

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,299	91,718
未払法人税等	36,936	34,505
その他	299,596	239,023
流動負債合計	422,832	365,247
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
退職給付に係る負債	130,334	130,210
役員退職慰労引当金	55,408	57,698
固定負債合計	1,185,743	1,187,909
負債合計	1,608,575	1,553,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	784,904	784,904
資本剰余金	825,290	825,290
利益剰余金	2,266,378	2,212,619
自己株式	△383,396	△383,396
株主資本合計	3,493,177	3,439,418
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,067	10,432
その他の包括利益累計額合計	20,067	10,432
新株予約権	7,543	7,543
非支配株主持分	29,680	26,583
純資産合計	3,550,469	3,483,977
負債純資産合計	5,159,044	5,037,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	681,486	673,033
売上原価	321,092	316,997
売上総利益	360,394	356,036
販売費及び一般管理費	323,129	319,990
営業利益	37,264	36,045
営業外収益		
受取利息	646	600
受取配当金	13	6
役員退職慰労引当金戻入額	6,232	—
補助金収入	3,132	1,533
その他	46	208
営業外収益合計	10,071	2,348
営業外費用		
為替差損	4,822	1,373
その他	134	0
営業外費用合計	4,956	1,373
経常利益	42,378	37,020
税金等調整前四半期純利益	42,378	37,020
法人税、住民税及び事業税	3,739	13,432
法人税等調整額	4,209	6,626
法人税等合計	7,948	20,058
四半期純利益	34,429	16,962
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,921	△7,649
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,351	24,611

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	34,429	16,962
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△11,225	△5,083
その他の包括利益合計	△11,225	△5,083
四半期包括利益	23,204	11,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,775	14,975
非支配株主に係る四半期包括利益	428	△3,096

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当に関する事項

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年11月9日 取締役会	普通株式	利益剰余金	78,370	15	2023年9月30日	2023年12月7日

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	486,897	194,588	681,486	681,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	486,897	194,588	681,486	681,486
セグメント利益	32,449	4,814	37,264	37,264

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	401,105	271,928	673,033	673,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	401,105	271,928	673,033	673,033
セグメント利益又は損失(△)	38,532	△2,486	36,045	36,045

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり四半期純利益	6円84銭	4円71銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	37,351	24,611
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	37,351	24,611
普通株式の期中平均株式数(株)	5,456,773	5,224,673
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。